

12/24 白蓮会館沖縄 WKOジャパンアスリートカップ出場報告



昨年5月26日に宜野湾市立体育館にて開催された、「ファイティン グオープントーナメント2019全沖縄空手道選手権大会」にて、白蓮会館沖縄支部の選手が優勝し、1月19日に大阪市で行われた「第3回WKOジャパンアスリートカップ」への出場報告に松川市長を訪ねました。選手挨拶を行った真境名一聡さんは「去年は準優勝だったので、高校最後の今年は優勝を狙います」と意気込みを語りました。

12/27 宜野湾ロータリークラブより 首里城再建募金贈呈



宜野湾ロータリークラブ(新垣真由美会長)の皆さまが市役所を訪れ、昨年10月に起きた火災によって焼失した首里城再建への募金を和田副市長へ預けました。ロータリーとは、国際的奉仕団体で、宜野湾ロータリークラブでは、12月に行われた夜間例会の中でバザーを行い、首里城首里城再建への一助となるよう募金を集めました。

1/7 新年の訪れを祝って 宜野湾市新春の集い



ラグナガーデンホテルにて、令和初めての「宜野湾市新春の集い」が開催されました。当日は市内外から約1000名の方にお越しいただき、会場を埋め尽くしていました。また、ウェルカムミュージックではサウスウィングの皆さまが、ステージイベントでは市文化協会や野嵩2区自治会、仲座輝七海さん、オアシスの皆さまが会場を大いに盛り上げ、新しい年の訪れを祝いました。

12/26 セブン-イレブンがやってくる!! セブン-イレブン関係者来訪



株式会社セブン-イレブン・沖縄(久鍋研二代取締役社長)の関係者の方々が市役所を訪れ、宜野湾市内初となるセブン-イレブン琉球大学北口店(我如古2丁目11-1)オープンの報告を行いました。久鍋社長は「今後、生活インフラという点で協力していきたい」と語り、談笑を交えながら会場内を和やかな雰囲気の中に包みこんでいました。セブン-イレブン琉球大学北口店は、2月20日にオープンします。

1/18 交通事故のない宜野湾市を目指し 市内一周駅伝大会開催



交通安全と事故防止をアピールすることを目的に、「第43回宜野湾市交通安全キャンペーン市内一周駅伝大会」が開催され、市内外から35チーム730人が参加しました。昨年優勝した市消防Aチームの安谷屋佳希さんが「交通事故防止をアピールしながら、全力で宜野湾市を走り切ります」と選手宣誓した後、選手の皆さまは、交通安全の思想をタスキで繋ぎながら市内を一周しました。



10/30 受賞おめでとうございます 防衛大臣感謝状贈呈の報告



宜野湾市軍用地等地主会の又吉信一会長が、松川市長を訪ね、令和元年度防衛大臣感謝状を贈呈された報告を行いました。本表彰は、自衛隊の各種任務や隊員の教育訓練、防衛施設の安定使用、自衛官募集や就職援護、予備自衛官や即応予備自衛官の雇用等で功績があった個人・団体に対し表彰されます。又吉会長は、永年にわたり防衛施設の安定使用と防衛基盤の育成に貢献され、受賞しました。

12/10 はがきに想いをのせて 年賀はがき贈呈式



日本郵便株式会社 宜野湾郵便局(玉寄宗充局長)他11局(代表局長 松門正)より、手紙文化振興施策として地域の企業様より寄贈いただいた年賀はがきの贈呈式が行われました。挨拶を行った玉寄局長は「子供たちが手紙による交流に興味をもってほしい。」と語りました。寄贈された年賀はがきは各小中学校における手紙の書き方授業等で子どもたちへ配布され、年賀状の書き方について学びました。

12/23 やめよう深夜徘徊 深夜徘徊防止ポスター 県知事賞受賞報告



11月21日に、沖縄県庁で行われた第40回沖縄県青少年育成大会において、深夜徘徊防止ポスターの部で上里日誉(普天間中3年)さんが県知事賞を受賞した報告のため、松川市長を訪ねました。上里さんは「県知事賞をとれた事に驚きました。小学生、中学生が深夜徘徊をしないように、怖さを絵で表現できたので嬉しかったです」と喜びを語りました。

私が体験しました!

Photo News

こみゆにてい 兎聞録

市の動きや まちの最近の出来事をお届けします!

12/19 お手玉、クッション、お守り等を寄贈いただきました 大山児童センター 小物「座布団等」贈呈式



宜野湾市シルバー人材センター女性部会「ひまわり」より、大山児童センターへ手作りの小物が贈呈されました。同部会の山城部会長は「クッションは腰かけなどに敷いて使っていただき、お手玉でも遊んでほしいと思います」と語りました。受け取った児童の皆さまは、早速、楽しそうにお手玉を使って遊びました。本贈呈は初めての寄贈で、今後も市内の児童センターなどを対象に行っていくとの事でした。

12/24 沖縄の子どもたちの未来のために ぎのわんハート♡プロジェクト寄付金贈呈式



宜野湾市、市観光振興協会、日本郵便株式会社 沖縄支社と共同で行っている「ぎのわんハート♡プロジェクト」。その取り組みの一環である、ハートカード販売の売り上げの一部を、県内の児童養護施設(9施設)へ寄付を行いました。石嶺児童園の上原施設長は「児童養護施設の子ども達に、寄付として支援金を頂けたことに、感動と喜びでいっぱいです」と語りました。